

久留米市長メッセージ<緊急事態宣言の解除を受けて>

福岡県を対象としていた新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が、2月末日をもって解除されました。1月13日に発令された緊急事態宣言は、市民生活や経済活動などあらゆる面に影響を及ぼすものでありましたが、この間、市民の皆さま、事業者の皆さまには、多大なるご協力をいただきまして、心から感謝を申し上げます。

皆さまのご協力もあり、市内の新規感染者数の状況は落ち着きを取り戻し、入院者数や重症者数も徐々に減少しています。これも懸命に医療現場を守っていただいている医療従事者の皆さまのご尽力があってこそこのことであり、心よりお礼申し上げます。

福岡県においても、新規感染者数、病床稼働率ともに減少傾向にありますが、安心できるレベルには至っていません。県では、この状況を踏まえ、緊急事態宣言は解除されたものの、継続して3月1日から7日まで外出自粛や営業時間短縮等の協力要請を行うこととしています。

度重なる要請で厳しい状況が続くこととなりますが、引き続き市民の皆さま、事業者の皆さまにはご理解、ご協力をお願いします。

新型コロナウイルス感染症対策の「切り札」であるワクチン接種の医療従事者への先行接種が始まっています。その他の方に対しては、主要医療機関やかかりつけ医、公共施設などの多様な形式で接種をする「久留米方式」によって、きめ細やかな対応を進めます。また、医療、福祉、地域などの代表者で組織する「久留米市新型コロナウイルスワクチン接種推進協議会」を発足し、「わたしのため、あなたのため、社会のため」をスローガンに、全市が一丸となって円滑にワクチン接種を推進していきます。

まだ接種時期などは明確にお示しする状況にはなっていませんが、準備ができましたら、速やかに市民の皆さまへお知らせをまいります。

緊急事態宣言が解除されたとはいえ、まだ感染リスクは私たちの周りにあります。再び感染症が拡大し、経済活動が制限され、また医療体制への不安を感じることはないように、どうか、気を緩めず、感染拡大の防止に努めてまいりましょう。

令和3年3月1日

久留米市長 大久保 勉